

会 議 録

会 議 の 名 称	上尾市立鴨川小学校 第1回学校運営協議会	
開 催 日 時	令和7年4月25日(金) 午前10時00分 ~ 午前11時20分	
開 催 場 所	上尾市立鴨川小学校 多目的室	
議長(会長・会長)氏名	会 長 丹羽 純子	
出席者(委員)氏名	会 長 丹羽 純子 副会長 大場 愛子 委 員 小川 清 川井 峰子 橋場 健太郎 程塚 碧 荻野 原太 山田 大輔 山崎 三知子 校 長 浅沼 正義	
傍聴者	0 名	
議 題	(1) 議案1 令和7年度学校経営案について (2) 議案2 令和7年度教育課程について	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 承認	<ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感を高めるために、褒めることが大事だが、教職員の中には、褒めることになっていない教職員もいるのではないか。校内等での研修等行う予定はあるか。 →1学期に教頭がPBSについて研修を行う予定である。 ・小中一貫教育の話があったが、そのゴールはどこなのか。 →中1ギャップ、小1ギャップの削減である。中1で不登校になる児童もいると聞いており、環境の変化に事前に対応できるようにしていくためにも有効である。また、英語科の学習において、スペリングの練習をしているかどうか、中学校のスタートでは大切という話もあるので、教育課程での連携もこれから考えられる。
	(2) 承認	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期の始まりが9月からとなり、授業の日数は足りているのだろうか。 →基本的には、文科省が定めている標準時数にプラスして、どの学年も予備時数を設けてあるため、問題はなさそうである。むしろ余剰時間が多すぎる場合には、削減していくという方針を文科省が示しているため、授業を多く実施しすぎないように計画している。 ・授業時数が減ると、先生の負担も削減されると思うので、よいと思う。 ・中学校では、採用されると最初は副担任となり、いきなり担任ではないケースが多いようだが、小学校では初任者も担任をもち、大変そうである。 →本校では、今年度初任者はいないが、教員の定数も学級数以上の余裕が少ないので、基本的には初任者も担任をもつようになっており、その前提で初任者研修を行っている。またその際には、校内及び拠点校の指導教員がつき、指導を行う。